

## 第6章 地域福祉活動計画（地区福祉計画）の総評

「第4次地域福祉活動計画（地区福祉計画）」策定以降の取組みについて、社会福祉協議会内部で自己評価を行い、その結果を推進管理機関である地域福祉推進委員会に報告を行いました。

### 1 苅田小学校区

#### 活動目標

- ①明るい苅田小学校区をつくる
- ②安心安全な地域と暮らしを求める
- ③そこに行けば何でも気楽に話せる場所がある
- ④子どもの健全な育成と親子の絆を深める
- ⑤健康の定義（身体的・精神的・社会的に健全であること）を皆で理解しよう

#### 苅田小学校区つながり隊 5年間の活動内容

##### ●買い物支援と居場所づくりの取組み

苅田小学校区内の行政区に買い物と居場所づくりに関するアンケート調査を実施しました。「普段の買い物を不便と思っている人」の割合が、26.2%という結果になりました。また、居場所の内容については、健康体操や茶話会を望む声が多く上がりました。そのような住民の声を形にしようと、苅田小学校区つながり隊では、住民が主体となって進める買い物支援と居場所づくりの取組みを開始しました。

##### ●みんなが集う 苅田にここに北広場 オープン！！

令和4年10月5日に買い物支援と居場所での交流を目的とした「みんなが集う 苅田にここに北広場」がオープンしました。毎月第1・3水曜日に北公民館で開催しています。買い物の商品は、スーパーASOさんにご協力いただき、販売しています。居場所では、来場された方へ無料でコーヒーやお茶を提供しており、ハッピーハンドによるセラピューティックケアや町内の事業所による健康体操の実施など、リフレッシュの場となっています。また、オープンイベントや記念イベントでは、町内の関係機関から協賛品をいただくなど、協働して地域を盛り上げています。



## 2 馬場小学校区

### 活動目標

- ①世代間交流を活性化させよう
- ②公民館や集会所等を活用して活性化を図ろう

### 馬場小学校区つながり隊 5年間の活動内容

#### ●公民館や集会所で区同士の交流会

定例会の中で、各地区でどのような団体が活動しているか、どのようなイベントを開催しているかなどの情報交換を行いました。つながり隊のメンバー間でも「顔の見える関係づくりをしていこう！」ということで、各区の文化祭やもちつき大会にお互いに参加し、メンバー間でのつながりづくりを行いました。

#### ●3区合同防災講座を開催！！

令和5年3月26日に初めての3区合同防災講座を開催しました。大人も子どもも参加できるように日曜日開催とし、大人向け講座と子ども向け講座を同時開催しました。

令和5年12月3日には第2回の3区合同防災講座を馬場小学校の体育館で開催しました。第2回は大人も子どもも一緒に参加できるように講座とスタンプラリーを実施しました。馬場小学校から全校生徒に案内チラシの配布をもらうなどの協力もあり、当日は親子連れから地域の高齢者まで幅広い世代の方からの参加がありました。



### 3 南原小学校区

#### 活動目標

- ①地域の絆を作ろう
- ②安心できる地域を作ろう
- ③居場所を作り交流を深めよう
- ④地域で安心して子どもを育てられる関係をつくろう
- ⑤こころと体の健康づくりに取り組もう

#### 南原小学校区つながり隊 5年間の活動内容

##### ●毎月1回の定例会にて各区及び南原小学校との情報共有

定例会にて各区及び南原小学校との情報を共有する場となっており、各区の行事やふれあいいきいきサロンの内容を参考にし合うことや、区や小学校の困り事を相談する場となっています。

##### ●レッツゴー見守り活動の実施

地域の安全を守ることや、子どもや高齢者を見守るなどを目的に、防犯帽子を被って見守り活動を行う取組みを継続して行っています。

##### ●各種学習会の実施

定例会で話し合い、皆の「やってみたい、学びたい」内容を抽出し、学習会を開催。NHK北九州に協力をいただき、VRを活用した防災学習会や苅田町歴史資料館学芸員の若杖氏による歴史講座、また、総務課危機管理室の片桐氏による防犯学習会や認知症地域支援推進員による寸劇を交えた認知症学習会など、つながり隊メンバー以外の住民にも声掛けし、楽しく学べる学習会となりました。



## 4 与原小学校区

### 活動目標

- ①気軽な声かけ 楽しい人の輪
- ②互いに理解できる地域交流
- ③体験型地域交流の場をつくろう
- ④さそい合って参加しよう

### 与原小学校区つながり隊 5年間の活動内容

#### ●人と人がつながる楽しいイベントの開催

校区内の交流を図ることを目的に、春・秋のウォーキング交流会やポッチャ交流会などの楽しいイベントを企画し、毎回50人～60人の参加があります。ウォーキング交流会では、校区内をウォーキングすることで、「こんな近くにこんなものが…」というような新たな発見もあり、自分の住む地域をもっと好きになります。ポッチャ交流会では、自分の住む行政区以外の方とチームを組み、交流することができ、新たな出会いがあります。また、イベントを通して、交流はもちろんですが、体を動かすことによって、健康づくりにも一役買っており、楽しみながら健康づくりができます。

#### ●興味のあることを学べる学習会の開催

悪質商法等の消費者被害を防ぐための講座や荻田町の歴史について、防災に関する講座（ハザードマップの見方）を開催しました。特に、防災に関する講座では、参加者全員で段ボールベッドの組み立てを行い、楽しみながら災害に備えた取組みを体験しました。



## 5 片島小学校区

### 活動目標

- ①防災・防犯の意識づくりをしよう
- ②イベントで地域を盛り上げよう
- ③地域で子どもを育てる意識をもとう
- ④楽しみながら健康づくりをしよう

### 片島小校区つながり隊 5年間の活動内容

#### ●推進会議による情報共有と防災・防犯の意識づくり

定期的で開催する推進会議ではイベント開催の話し合いのほか、生活に関することや防災・防犯に関することなどについて情報共有を行い、地域住民の日々の暮らしに役立てています。

#### ●片島の歴史再発見ツアーの開催

片島小学校区内の寺社を巡るウォーキングツアーを開催、片島の歴史や文化に触れ片島小学校区の魅力を再発見することができました。

#### ●認知症学習会の開催

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう認知症学習会を開催し、認知症に関する知識を深めています。

#### ●健康アプリを使ったウォーキングによる健康づくりへの取り組み

スマートフォン向けのアプリを利用して継続的な運動を行ない、楽しみながら健康づくりに取り組んでいます。

#### ●世代交流農園での交流を目的とした楽しいイベント

サツマイモの苗植えと芋掘りを地域住民や育成会、消防団など多くの方たちの参加と協力で盛大に開催し、子どもから大人まで一緒に楽しめるイベントとなりました。



## 6 白川小学校区

### 活動目標

- ①多くの人の地域活動への参加を図り、人づくりを進め、誰でも気軽に声かけできる住みやすい地域を作ろう
- ②みんなが楽しく元気になる活動に参加し、健康が長続きする地域づくりをしよう！

### 白川小学校区つながり隊 5年間の活動内容

#### ●SOS 声掛け搜索訓練

SOS 声掛け搜索訓練を実施し、認知症等に起因して徘徊されている方の搜索や発見時及び関わった際における声掛けの方法、発見時の連絡対応方法について共有しました。

認知症高齢者の特徴や心情面に合わせた適切な初期対応ができる様、地域包括支援センター職員からの説明後、数グループに分かれて搜索を開始し、搜索訓練を行う中でもメンバー間の交流や情報共有の機会にもなりました。搜索の際には地域住民にも声掛けし、活動の共有が図れています。

#### ●定例会の開催

3か月に1回定例会を開催し、白川小学校区の活動等についての相談を行っています。各活動内容についての打ち合わせの他、白川駐在所駐在員にも参加していただき、警察からの注意喚起事項や気を付けたい交通事故・詐欺等を防ぐための情報共有を図りました。また、「知ってトクする！認知症ミニトピック」と銘打って認知症関連の情報や、居場所づくりの一環として鋤崎区の民家を活用して、地域住民の交流できる場所を作れるよう、相談を行いました。定例会には社会福祉協議会を含めた3つの社会福祉法人が参加する機会もあり、住民と社会福祉法人の連携できる場にもなっています。



## 第7章 つながり隊目標（地区福祉計画）の展開

地区別の活動目標は、下記の通りです。

地区名	活動目標	ページ
苅田小学校区	①魅力のある居場所づくり ②買い物不便の解消を図る	79
馬場小学校区	①小学校と連携して地域を盛り上げよう ②世代間交流をしよう	80
南原小学校区	①安心・安全に生活できる地域をつくろう ②地域の絆をつくろう	81
与原小学校区	①校区内のつながりの和を築こう！ ②声をかけ合い みんながつながる活動づくり	82
片島小学校区	①スポーツで健康づくりをしよう ②地育でつながろう	83
白川小学校区	①多世代で地域みんなが盛り上がる活動を実施しよう！ ②誰もが安心して暮らせる地域を作ろう！	84

## 苧田小学校区つながり隊目標(地区福祉計画)

活動スローガン

か いものと  
み ん なの居場所に  
だ れでもおいで

活動目標

### ①魅力のある居場所づくり

つながり隊活動の周知を行い、いろいろな世代が集う身近な居場所づくりを目指します。

### ②買い物不便の解消を図る

買い物に困っている方へのお手伝いや送迎の検討を行います。

### ～苧田小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

買い物支援とみんなの居場所  
「みんなが集う苧田にここ北広場」は、  
毎月第1・3水曜日の11:00～12:00  
に北公民館で開催中！  
無料でコーヒーやお茶も飲めますよ♪  
是非、お越しください。私たちと一緒に  
活動する仲間も募集中です！



## 馬場小学校区つながり隊目標(地区福祉計画)

活動スローガン

**馬** つぐんのチームワークで  
地域の  
**場** トンをつなげよう

活動目標

### ①小学校と連携して地域を盛り上げよう

馬場小学校と連携をして地域交流の活性化を図ります。

### ②世代間交流をしよう

子どもから高齢者まで繋がれる地域を目指します。

### ～馬場小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

小学校と連携を図って馬場小学校区を盛り上げていきたいと思っています。

活動に興味のある方は一緒に活動しませんか？



## 南原小学校区つながり隊目標（地区福祉計画）

活動スローガン

み ンナで  
な かよく  
み らいに向かって  
がんばるぞ！

活動目標

### ①安心・安全に生活できる地域をつくろう

活動を通し、いざという時に助け合える地域ができます。

### ②地域の絆をつくろう

住民同士、日頃の交流やコミュニケーションを大切に、地域の心地良い関係(絆)を作ります。

～南原小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

みんなおいでよ！  
話そう！遊ぼう！学ぼう！



## 与原小学校区つながり隊目標(地区福祉計画)

活動スローガン

このまちに住みたいと  
**よばる**る校区にしよう

活動目標

- ①校区内のつながりの和を築こう！  
つながり隊活動の理解と積極参加を促します。
- ②声をかけ合い みんながつながる活動づくり  
幅広い世代が参加できる交流の場を創出します。

～与原小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

みんなで考えた、楽しく・  
魅力あるイベント実施中！  
まずは活動に参加して、  
みんなでつながろう！



## 片島小学校区つながり隊目標（地区福祉計画）

### 活動スローガン

**か** たしまで  
**た** のしく  
**し** あわせな  
**ま** いにちを

### 活動目標

#### ①スポーツで健康づくりをしよう

片島校区の住民みんながスポーツを通して交流を図りながら、心身ともに健康であり続けることを目指します。

#### ②地育でつながろう

地域の伝統や文化を大切に、地域の資源を活用して子どもも大人も地域も、共に成長していくことを目指します。

#### ～片島小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

片島校区内5地区がそれぞれ  
培われた「風土・伝統」を継承しつつ  
「誰もが安心して暮らせる」  
片島校区が一体となるような活動  
に取り組みます。



## 白川小学校区つながり隊目標(地区福祉計画)

### 活動スローガン

しらかわ  
らしい  
かつどうで  
ワクワクしよう！

### 活動目標

#### ①多世代で地域みんなが盛り上がる 活動を実施しよう！

- ・健康維持を図ります。
- ・世代を越えたつながりの輪を拡げます。

#### ②誰もが安心して暮らせる地域を作ろう！

- ・SOS捜索声掛け訓練や、認知症、防災の学習会を定期的  
に開催し、緊急時の対応が取れる様にします。
- ・医療・福祉事業所と連携し、交流を活性化します。

### ～白川小学校区つながり隊メンバーからのメッセージ～

地域で安心して住み続けるため、  
世代を越えたつながりづくりを  
目指します。



## 第8章 計画の推進方法

### 1 計画の普及啓発

本計画は、地域福祉の基本方針を定めたものであり、福祉のまちづくりを推進するためには、住民や関係団体等に計画の内容を知っていただき、町、社会福祉協議会、ボランティア、NPO、自治会、老人クラブ、育成会そして住民が協働することが必要です。

このため、「広報かんだ」やパンフレット、ホームページ等の媒体を使い、計画の周知、浸透を図ります。

### 2 町と社会福祉協議会との連携

この計画は、町が策定する「地域福祉計画」と社会福祉協議会が中心となって策定する「地域福祉活動計画（地区福祉計画）」を一体的に策定したものです。

そのため、この計画を推進するにあたっては、町と社会福祉協議会が緊密に連携を取りながら、地域に根ざした取組みを推進していくよう努めます。

### 3 計画の実践と進行管理

この計画は、地域福祉全般に関わる計画であり、推進に際しては、町の関係各部署や社会福祉協議会が連携し、同一の方向性を持って進めていくことが重要です。

このため、町の関係各部署や社会福祉協議会の職員で構成する実務者会議において各部署における進行状況を把握し、保健、福祉関係者等で組織する地域福祉推進委員会の助言を受けながら進行していくよう努めます。

また、地区福祉計画の進行については、実務者会議で実施状況を確認し、地域活動のサポートを行います。

なお、計画期間の最終年度は、各計画の総括と新計画の作成期間とします。